

No.2019-11

# 欧州各国で緑の党躍進 高まる環境問題への意識

## 欧州議会選では緑の党系会派が議席を増やす

- ▶ 欧州議会選挙は緑の党系会派(欧州緑グループ/欧州自由連盟：Greens/EFA)が躍進。
- ▶ ドイツでは第二党を獲得するなど、有権者の気候変動や環境問題への関心の高さが示される一方で、西欧諸国と比較し経済状況に格差が見られる東欧諸国では支持率は低下する。

### ～欧州で30以上の緑の党系政党が結成される～

緑の党系会派であるGreens/EFAは先に行われた欧州議会選挙において69議席(6月3日時点)を獲得しました。改選前52議席から上乗せしており、事前予想(欧州議会公表)57議席から上振れました。同会派の母体は1970年代に欧州数か国で誕生し、1984年に欧州政治舞台に登場しました。環境保護、平和、社会正義、公平なグローバル化や人権擁護などの観点から政治活動を行うとしています。一部の国では地域政党も同会派へ参加しています。

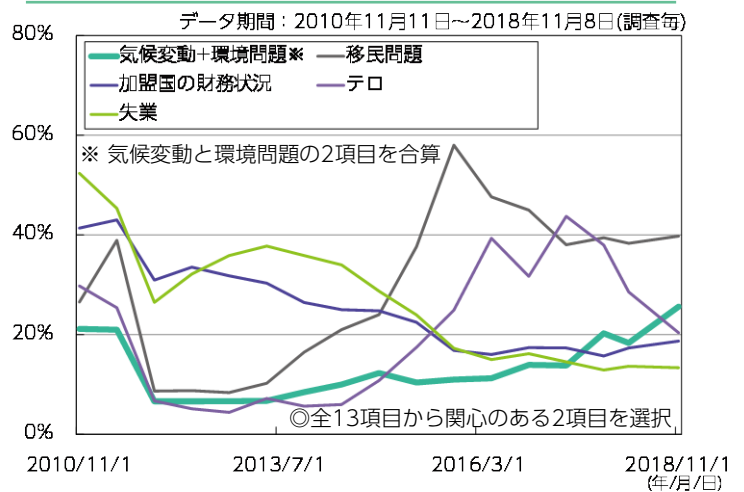
### ～与党会派が過半数を割る中で存在感を増す～

今回の選挙ではこれまで“大連立”を形成してきた親EU(欧州連合)中道左派右派の2会派だけでの過半数議席の獲得はできませんでした。与党会派の政権基盤が弱まったことから、同じく親EU会派であるGreens/EFAの存在感が高まることが想定され、今後の環境政策などのルール作りで一定の影響を及ぼすことも予想されます。

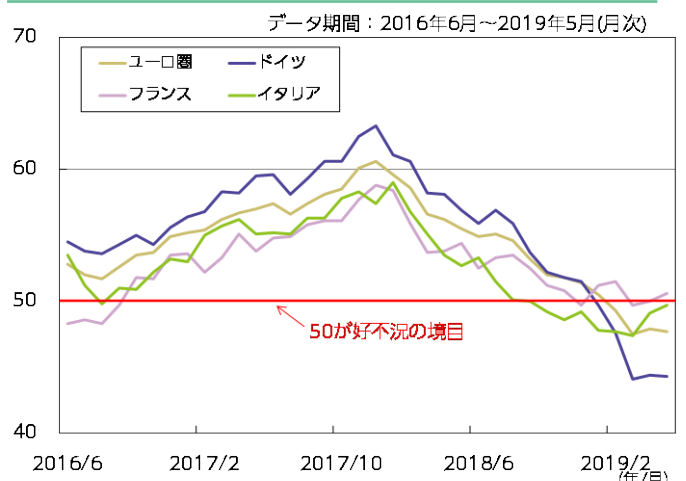
### ～欧州有権者の環境保護意識の高まり～

欧州の有権者の間では環境問題への意識が高まっており、気候変動と環境問題は移民問題に次ぐ高い関心を集めています(図表1)。Greens/EFAは、ドイツにおいて今回選挙で第二党を獲得しており、他国においても概ね獲得票数を伸ばしています。とりわけドイツやフランスなどの西欧諸国での高い支持が目立っています。一方で東欧諸国の支持はそれほど高くなく、東欧諸国ではラトビアとリトアニアのみで議席獲得となりました。環境対策は短期間での効果が望めず、将来への投資の側面もあり現時点での“コスト増”への敬遠意識が東欧諸国での支持率の低さに繋がっているとの見方もあります。欧州景況感は悪化の傾向にあり(図表2)、その要因としてドイツを中心とした欧州自動車産業の不振があげられています。規制汚染物質質量などを測定する世界統一排出ガス・燃費試験法(WLTP)が車両型式認証に

図表1：欧州有権者の主な関心事項



図表2：欧州の製造業購買担当者景気指数(PMI)推移



出所) 図表1は欧州委員会ユーロバロメーター、図表2はブルームバーグデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

使用され、EUでは独自の排出ガス規制や旧式ディーゼル車の乗り入れ規制導入など環境規制の強化が続いています。環境規制の強化が公共の福祉に利する一方で、環境対応コストの増加が自動車メーカーの経営を圧迫するという側面もあります。欧州経済の減速が意識される中、Greens/EFAおよびEU各会派が環境政策と経済成長のバランスをどう保っていくのかにも注目が集まるところです。



# 週間市場レポート

(2019年6月3日～6月7日)

## (1) 日本の株式・債券市場

### 株式市場の動き

■ 日本株式市場（日経平均株価）は、前週末比で上昇しました。米国と各国の貿易摩擦の長期化が世界景気を悪化させるとの懸念から、先週から引き続き4日（火）まで5営業日連続で下落となりました。米連邦準備制度理事会（F R B）のパウエル議長が利下げの可能性について示唆し米国株が上昇すると、その流れを受けて週末まで上昇基調となりました（週末引け値：20,884.71円）。

■ 週間では、日経平均株価は1.38%の上昇、東証株価指数は1.33%の上昇となりました。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

### 債券市場の動き

■ 日本債券市場（10年国債金利）は、前週末比で低下となりました。パウエルF R B議長の発言を受けた米国の利下げ観測の高まりを背景に、海外投資家を中心に国内債券にも買いが集まりました（利回りは低下）。（週末引け値：-0.120%）。

■ 週間では、0.026%の低下となりました。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成



## (2) 米国の株式市場

### 市場の動き

- 米国株式市場（NYダウ）は、前週末比で上昇となりました。パウエルFRB議長が、景気拡大の維持のために利下げの可能性も閉ざさない姿勢を示唆したことなどを受け、週を通じて上昇基調となりました（週末引け値：25,983.94ドル）。
- 週間ではNYダウは4.71%の上昇となりました。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

## (3) 外国為替市場

### 市場の動き

- 米ドル/円相場は、前週末比で円高米ドル安となりました。米国と各国の貿易摩擦の長期化を懸念したリスク回避目的と、米利下げ観測による日米金利差縮小を意識した円買い米ドル売りが優勢となりました（週末引け値：108円15銭～25銭）。
- 週間では米ドル/円は0.09%の円高、ユーロ/円は1.37%の円安となりました。



出所) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

### <設定・運用>



**ニッセイアセットマネジメント株式会社**

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>